

経歴書記入要領

※必ずご一読ください。

1 「その他の経歴」欄について

- 大学卒業時から現在に至るまでの経歴を中断することのないようにご記入ください。
(年月まで元号で明記してください。)
- 大学の研究室、あるいは医局に所属された場合には、研究科目・そこでの地位（助手、医員、助教、講師等）を明確にご記入ください。
- 病院に勤務された場合には、担当科目と地位（研修医、医員、医長、部長等）を明確にご記入ください。
- 名古屋市以外で指定医の資格をお持ちであった方は、都道府県名、期間、診断科目をご記入ください。

2 「加入学会」欄については、所属する学会名をもれなくご記入ください。所属学会において、何らかの資格（認定医・専門医等）をお持ちの場合は、その旨をご記載下さい。

3 「診断を希望する科目」欄については、希望する科目一つに○印をご記入ください。

※やむを得ず複数の科目を希望する場合は、「理由書（任意様式）」を添付してください。

4 「学位論文」欄については、学位をお持ちの場合に、その取得年月日と論文のテーマをご記入ください。

5 医師免許証の写しを併せて添付してください。

6 その他の添付書類について

次の①～③に該当する方については、「同意書」「経歴書」「医師免許証写」に併せて、希望診断科目に係る「診療経験申立書」「診療経験証明書」「加入学会に関する申立書」を添付してください。

① 上記3で複数の科目を希望される場合（既に他診療科目で指定を受けている場合を含む）

② 担当診療科と希望診断科目との関連が明確でない場合（例：内科、小児科など）

③ 担当診療科と異なる希望診断科目を申請される場合

〔②③については、別添「身体障害者福祉法第15条の規定による医師の指定基準」を参照ください。〕

※審査部会は、年間定例で3回（6月・10月・2月）に開催しますので、申請書類につきましては、**開催前月の10日必着**となります（厳守）。

※書類に不備等がある場合、期限前の提出でも審査にかけられない場合があります。ご注意ください。